

令和5年度仙台土木事務所管内職員研修 「サテライト研修 B(工事請負契約書の留意点)」 を開催しました。



令和5年11月16日
宮城県仙台土木事務所

○開催概要

仙台土木事務所管内の職員研修として、宮城県建設センターとの共催により、宮城県測量設計業協会協力のもと、「サテライト研修 B(工事請負契約書の留意点)」を開催しました。

この研修は、公共工事において近年の裁判事例が増加傾向にあることを踏まえ、工事請負契約書で特に留意すべき事項についての理解を促すために開催したものです。

なお、市町村パートナーシップの一環として、市町村職員も参加していただき、当事務所管内職員とともに土木技術及び行政能力の向上を目指しました。

○実施日時等

- ・日 時：11月16日(木) 午後1時30分から午後4時30分
- ・会 場：仙台土木事務所 3階 大会議室
- ・参加者：24名

(県機関：仙台土木事務所18名、仙台地方ダム総合事務所1名)

(市町村：多賀城市2名、山元町2名、松島町1名)



○研修内容

- ・工事請負契約書の留意点
～裁判事例に学ぶ危機管理～
講師：一般社団法人宮城県測量設計業協会
株式会社テクノ東北 顧問 加藤 実 様



○研修の状況

研修内容として、工事請負契約においては、受発注者は対等な立場で社会資本を整備していることであり、工事監督において特に留意すべき事項について、講義をいただきました。

研修生からは、契約書の条項が理解できた、書面協議の大切さを改めて感じた、監督職員の責務を再認識など、とても有意義であったとの意見が多数ありました。

当事務所としては、今後も技術力向上を目指した職場研修を開催してまいります。

○問い合わせ先

宮城県仙台土木事務所 道路部兼河川部 企画担当

TEL:022-297-4143

E-mail:sddb@pref.miyagi.lg.jp

HP :<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/snd-doboku/>

